


整理番号	HT24116	分野	社会	(キーワード)社会福祉
------	---------	----	----	-------------

静岡福祉大学

スマホとiPadを活用し障害を支援する

～学校を拠点とした災害時情報バリアフリー～

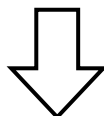
先生(代表者)	太田 晴康(おおた はるやす) 静岡福祉大学社会福祉学部・教授	
自己紹介	私の専門は社会福祉です。とくに障害のある人を支援するための仕組み作りをテーマに研究してきました。趣味はピアノです。ときには福祉施設でボランティアコンサートを開きます。	
開催日時・主な募集対象	平成24年8月4日(土) (対象) 高校生 (人数) 30名 平成24年8月26日(日) 高校生 30名	
集合場所・時間	静岡福祉大学 体育館 (集合時間) 12:30	
開催会場(集合場所)	静岡福祉大学 住所: 〒425-8611 静岡県焼津市本中根 549 番 1 アクセスマップ: http://www.suw.ac.jp/about/access.php	
内 容		
<p>皆さんは福祉という言葉から、どのようなイメージを浮かべますか？ 今、福祉の世界では災害時に、障害のある人たちをどのように守るか、支えるかがテーマの一つになっています。つまり、福祉とは、安心で安全な環境を作ること、そのための仕組みを工夫することなんです。みなさんはケータイを使いこなしていますよね。最近ではiPadを高校の授業に取り入れようとしている学校も見られます。そんな高度情報社会ならではの、情報機器を活用して、災害避難所で障害のある人たちを支える方法を学びませんか。本企画は、新しく開発したソフトを使って、ケータイやiPadに情報を送信し、障害のある人に伝える技術を身につけていただきます。それに加えて、災害時の非常食を障害のある人と一緒に食べます。簡単な介助の方法も身につけていただきます。あなたの住んでいる地域で、障害のあるなしにかかわらず、誰もが災害時に助け合えるよう、この企画を通じて、しっかりと福祉力を磨いて下さい。</p>		
スケジュール		持 ち 物
1 日目(1 回目)、2 日目(2 回目)とも同一内容		筆記用具 ケータイ(持っている人)
12:30～13:00 受付(静岡福祉大学キャンパス 体育館集合) 13:00～13:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 13:30～14:30 実技(スマホとiPhoneの活用と情報伝達) 14:30～15:30 演習(災害時の情報弱者支援とソフト・ハードの活用) 15:30～16:30 実習(地域の障害者団体との連携による災害時・避難時の情報保障の実際) 16:30～18:00 避難所における食事と支援(ボランティアの役割と機能) 18:00～18:30 参加者による発表 18:30～19:00 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与) 19:00 終了・解散		
		特 記 事 項
		プログラム中に夕食が含まれます。終了が夜となりますので、保護者の同意を得て下さい。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	静岡福祉大学 総務課 谷川 邦
住所：	425-8611 静岡県焼津市本中根 549 番 1 静岡福祉大学
TEL 番号：	054-623-7000
FAX 番号：	054-623-7453
E-mail：	somu@suw.ac.jp
申込締切日：	平成 24 年 7 月 20 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
太田 晴康	H21 ~ 25	基盤研究 (B)	21330143	日中韓の高等教育機関における障害学生「情報コミュニケーション」支援システムの構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。